

目的実現インテグレーター宣言 JACO

企業価値の向上、強みを伸ばしたい、
JACOは企業の志(事業目的、組織目的)の実現を支援します。
この活動を通して、地球、社会、そして人々のために貢献します。
そして、JACOはスマートコミュニティ構成要素を最適に統合し、
ライフサイクル全体で体系的にマネジメントすることを支援します。

CTAF(カスタムテイルード監査サービス)

- ISOを企業価値向上ツールとして機能させます。
- 仕組みの構築から組織内への活動の浸透、成熟度の向上までライフサイクルにわたり支援します。
- 従来のISOに加え、成熟度評価基準、CSR基準など業界基準、省庁基準などを活用し、お客様の目的実現を支援します。
- ベストプラクティス活用サービス(セミナー、トレーニング、及び基準へのギャップ分析など)をご提供します。

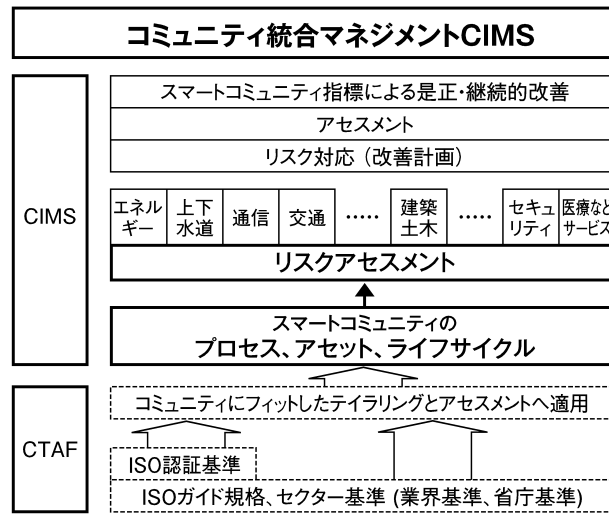
CTAF: Custom Tailored Assessment Framework

スマートコミュニティへのCTAFの適用

- スマートコミュニティ構成要素を最適に統合し、ライフサイクル全体で体系的にマネジメントすることができます。また、スマートコミュニティのシステムアシュアランス*を可能にします。
- スマートコミュニティを計画する開発事業者、自治体、またシステムを供給するベンダー事業者にCTAFを提供します。

CTAFはスマートコミュニティだけでなく、環境、品質、情報セキュリティ、労働安全衛生、食品などすべての分野、企業規模、業種に関わらず適用できます。次のホームページでご確認をいただき、是非、お気軽にご相談ください。

*システムアシュアランス:ISOマネジメント2月号参照



株式会社 日本環境認証機構 (JACO)
関西支社/名古屋営業所/金沢営業所
株式会社 JACO CDM

〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル TEL:03-5572-1722
東京営業部グループ ☎0120-248152
〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル TEL:03-5572-1753

目的実現インテグレーター JACOの詳細は… <http://www.jaco.co.jp/>

TOSHIBA MACHINE
Best Partner of Leading Industries

そのチカラは、いつもあなたの近くに 最適ソリューションの提供

東芝機械グループは、「世界で一番の商品をつくる」確かな『ものづくり』で、
21世紀のテクノロジーを担いつづけます。



東芝機械株式会社 本社 〒410-8510 静岡県沼津市大岡2068-3 <http://www.toshiba-machine.co.jp>

本業と一体化 攻めに転換

CSR

日本力―未踏に挑む―

CSR(企業の社会的責任)経営に新たな潮流が押し寄せている。これまで法令順守や環境保全などの「守り」だったが、これからは本業による社会課題の解決や積極的な情報開示など、攻めのCSRへの転換が求められている。投資家も企業の価値に着目し、中・長期的に成長できる企業かどうかを見極めるようになっている。

ガバナンス情報重視

理由説明も必要

東京証券取引所は2015年6月からの「コーポレートガバナンス・コード」運用の準備を進めている。コードは1部2部の上場企業に社外取締役を2人以上置き、グロバール展開する大企業には自主的に3分の1を社外取締役にするよう促す。法的拘束力はないが、採用しない企業には理由の説明を求める。社外取締役数はカリが注目されているが、コードはそのガバナンス体制の確保が狙いだ。コーポレートガバナンスは、取締役の独立性や透明性の確保が狙いだ。コーポレートガバナンスは、取締役の独立性や透明性の確保が狙いだ。コーポレートガバナンスは、取締役の独立性や透明性の確保が狙いだ。

本業と社会貢献の一体化に関連するCSR用語

コーポレートガバナンス・コード
株主の権利、取締役会の役割、役員報酬など上場企業が守るべき行動規範を網羅。14年に閣議決定された「日本再興戦略」改定2014に基づいて金融庁と東証が策定を進めた。成長戦略の一つとなっている。3月5日に原案が公表され、6月1日から導入が予定されている。

ステュワードシップ・コード
英国で10年に策定された機関投資家向けの行動規範。投資先企業に持続的成長を促す役割を機関投資家に求めている。14年に日本版が作られ、7つの原則が示された。170以上の機関がコードに署名している。

統合報告書
企業が発行する財務、CSR、環境の各報告書と統合し、1冊の報告書としてまとめた。単なる合本ではなく、事業戦略とCSR・環境価値、中・長期的に成長できるビジネスストーリーになっている。関係投資家が投資判断の材料とするようになった。

成長の判断材料
ガバナンス情報は、ESG(環境・社会・ガバナンス)情報と呼ばれ、これまで決算書などの財務情報に集まっていたが、短期利益ばかり追求して経営に行き詰まる企業もある。投資家も持続的に成長できる企業であれば安心して投資できる。中・長期的に成長できる企業かどうかを見極める判断材料がESG情報になる。

だ。経営者も株式を長期保有する投資家が増えれば、短期的業績にとらわれず、重要なことである。そこで重要となるのは企業が開示するESG情報の内容。ESG情報はCSR情報と言い換えられるが、社会貢献活動への寄付やボランティア活動実績の報告にとどまらず、中・長期的に成長する企業とは認められない。問われるのは本業での社会貢献だ。

世界ではエネルギーや資源などの環境問題、食糧や水資源の不足、途上国の貧困問題、社会課題が山積している。日本では少子高齢化、東日本大震災の復興、地方活性化といった中・長期的な社会課題がある。企業は本業でこうした社会課題を解決することが社会貢献の認識が強まっている。CSRと経営を一体化し、利益を生むことも求められる。

社会課題解決を

東芝機械

テーマを定め 年度別に行動

東芝機械は「お客様とのかかわり」「調達・取引先とのかかわり」「株主・投資家とのかかわり」「従業員とのかかわり」などステークホルダー別にCSRの取り組みテーマを定め、年度別に具体的な行動項目を決めている。「お客様とのかかわり」では技術・品質・安全・サービスを取り組みテーマとしており、

事例

CO2削減 貢献量に注目

住友重機械工業は第4次環境中期計画(14~16年度)から「製品使用時の二酸化炭素(CO2)削減貢献量」に力を入れている。同機種の旧製品を置き換えることによって想定されるCO2削減貢献量を算出する。省エネ性の高い製品の供給により、事業拡大と環境貢献を両立でき、こうした取り組み

住友重機械工業

川崎重工業

アジアの発電 貢献策を明示

川崎重工業は環境CSR財務の各報告書を1冊の統合報告書としてまとめた。統合報告書はESG情報を開示する一つのツールだ。統合報告書ではアジアの発電事業の貢献を、技術や製品で解決への貢献を目指す」と宣言。新興国の医師が操作しやすい診断機器やITソリューションによる業務の効率化支援などの既存製品による貢献のほか、水汚染の抑制やエネルギー創出などの新規分野も11項目に含める。法令順守のCSRから脱却し、本業での社会貢献を目指す姿勢を示した。

富士フイルムHD

4分野11項目
社会課題抽出
富士フイルムホールディングスは社会課題の解

住友重機械工業

ジーベックテクノロジー
XEBEC
TECHNOLOGY CO.,LTD.

世界中の バリ取り問題 100%解決へ

DIVERSITY 100 2015

おかげさまで、
私たちジーベックテクノロジーは、
経済産業省より
「平成26年度ダイバーシティ経営100選」
を受賞いたしました。

“バリ取りは人手で行うもの”という既成概念に挑戦、革新的技術で世界中のものづくりに革命を起こす仲間を募集します。

■募集職種…グローバルセールスエンジニア(営業技術職)、研究・開発職、詳しくは当社HPへ。